

実際に私立中学・高校を選ばれた方をご紹介します

私学財団が実施した都民意識調査アンケートの集計結果の一部について、ご紹介いたします

調査概要：都民の私学に対する意識調査アンケート

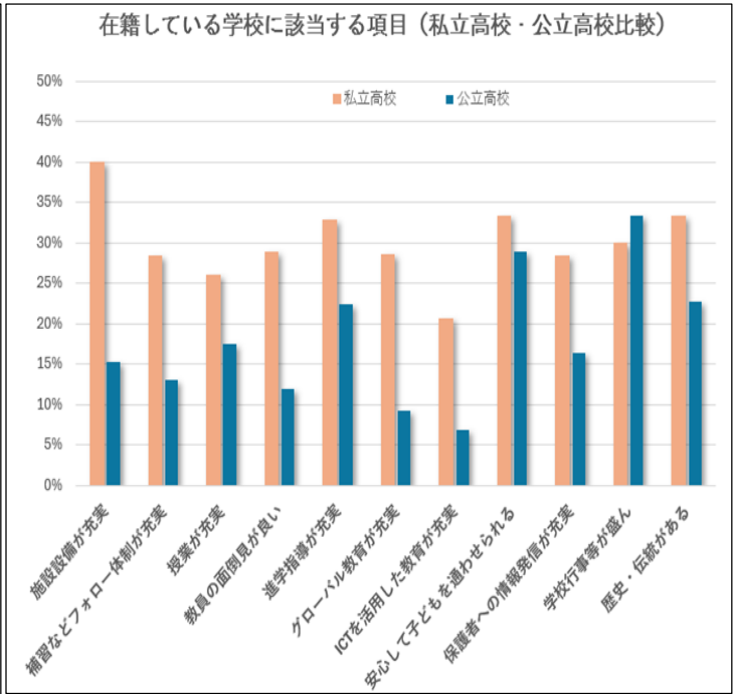
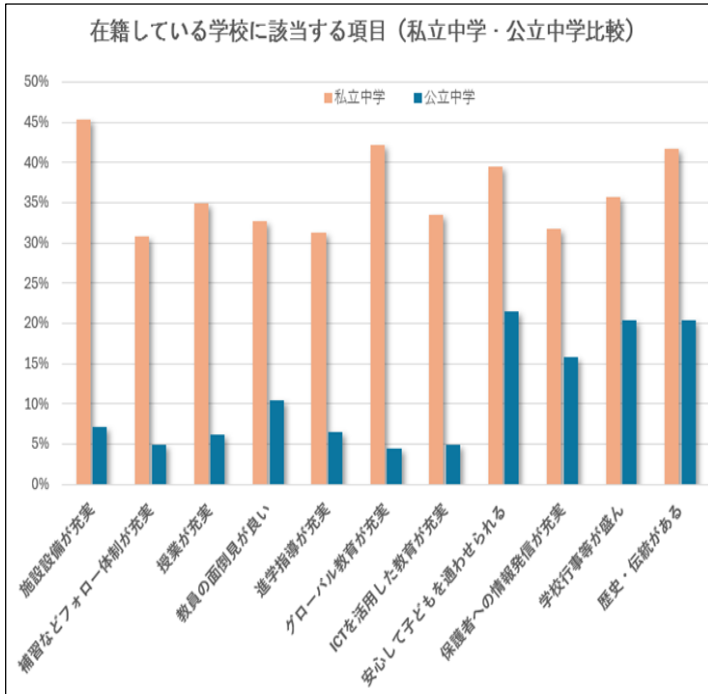
調査対象：東京都内在住の10歳から20歳までのお子様のいらっしゃる保護者の方 3,234人

(うち、私立中学在籍者221人、公立中学在籍者594人、私立高校在籍者573人、公立高校在籍者360人)

調査時期：令和7年(2025年)12月

※同調査は平成27年、令和2年にも実施しています。

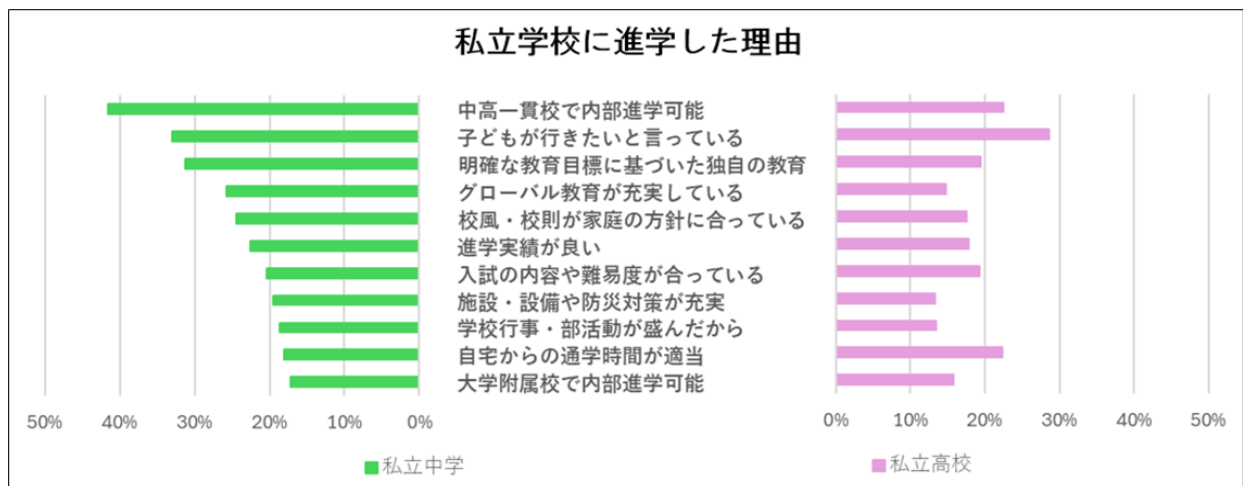
● お子さんが在学している学校について、当てはまる項目を伺いました(複数回答方式)。



私立中学・高校では「施設・設備の充実」が最も高く評価されています。また、教育面では「補習などフォロー体制の充実」「授業の充実」のほか「グローバル教育」「ICTを活用した教育」といった私学の先進的な取組みについても高く評価されています。これ以外にも「安心して子どもを通わせられる」「保護者への情報発信の充実」なども含め、私立中学・高校は、授業以外の教育活動やフォロー体制についても在籍者から高い評価を受けています。

前回2020年に引き続き、私立学校への高い評価が維持されていることがわかりました。

● お子さんが私立中学・私立高校に進学した理由について、当てはまる項目を伺いました(複数回答方式)。

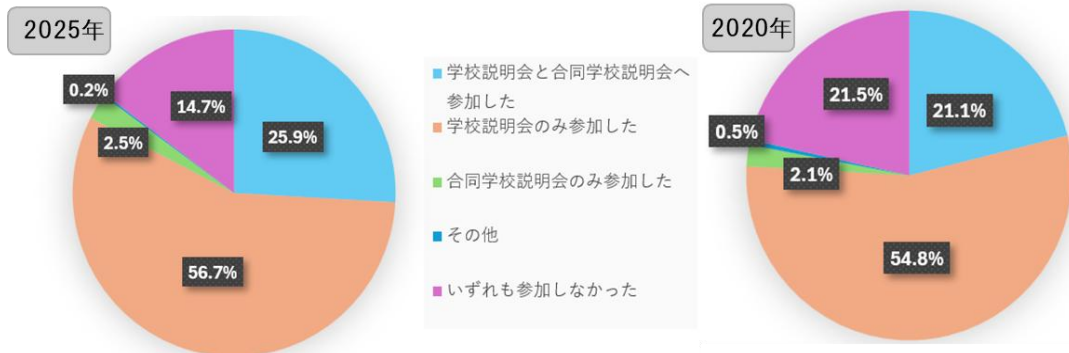


私立中学在籍者では、「中高一貫校で内部進学が可能」であることが最も重視されています。また、「明確な教育目標に基づいた独自の教育」「グローバル教育の充実」など私学独自の教育内容・教育方針を重視して私立を選択した方や、「生徒本人の希望」を重視した方も多くいました。

私立高校在籍者では、「生徒本人の希望」が最も重視されており、次いで「中高一貫校で内部進学が可能」「通学時間が適当」「明確な教育目標に基づいた独自の教育」などが重視されています。

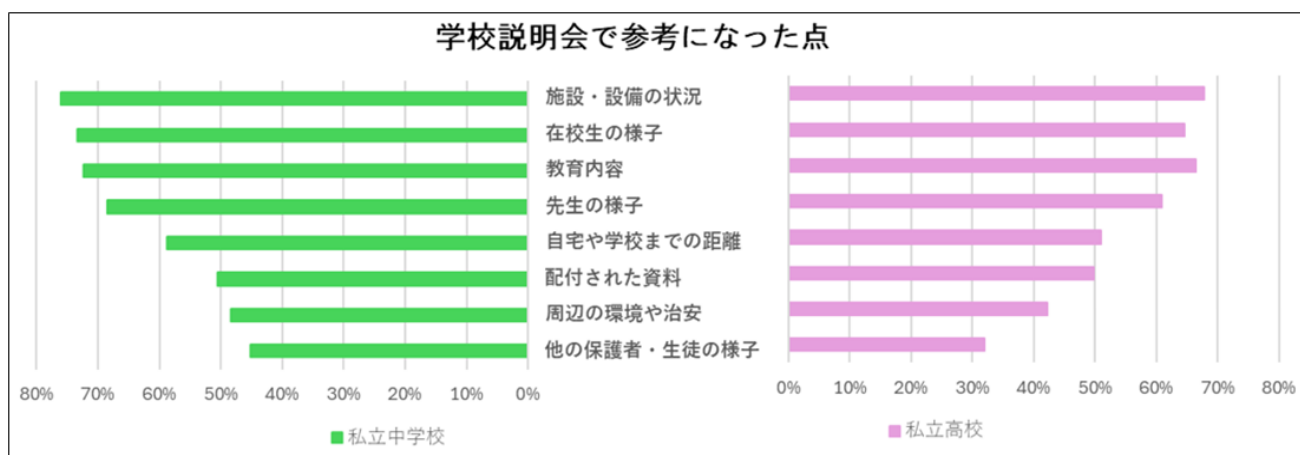
● 学校説明会・合同説明会への参加有無について伺いました。

学校説明会・合同学校説明会の参加状況



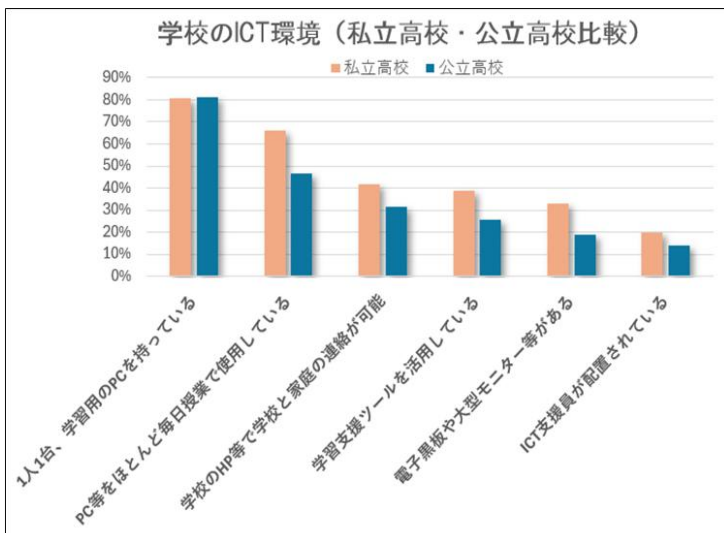
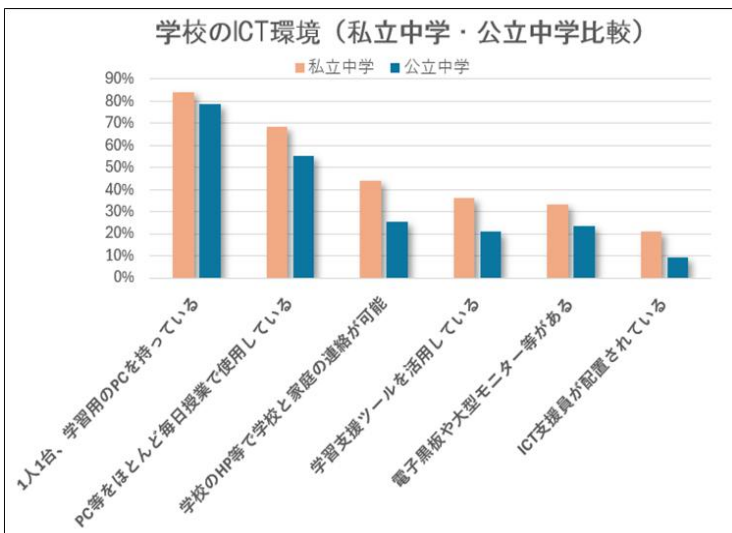
「学校説明会と合同説明会へ参加した」「学校説明会のみ参加した」「合同説明会のみ参加した」のいずれも前回調査の2020年に比べて2025年は割合が増えており、多くの方が説明会を重視されてることがわかりました。

●このうち、学校説明会に参加した方に参考になった点について、当てはまる項目を伺いました（複数回答方式）。



学校説明会では、「施設・設備の状況」のほか、「教育内容」「在校生の様子」「先生の様子」を特に参考にしています。ホームページやパンフレット等の学校案内ではわからない雰囲気や先生・生徒の様子に直接触れることで、お子さんの学校生活をより具体的にイメージしているものと思われます。

● お子さんが在学している学校のICT（情報通信技術）環境を伺いました（複数回答方式）。



「生徒は1人1台、学習用のパソコン・タブレットを持っている」の回答率は、私立学校と公立学校に差はなかったものの、「PC等をほとんど毎日授業で使用している」「学習支援ツールを使用している」の回答率は私立学校が公立学校を10ポイント以上上回り、私立学校では積極的にICTを活用していることがわかりました。